

伊勢たびナビマップ

凡 例

- 観光案内所
- 公共施設
- 神社
- 寺院
- 公園
- 美術館・博物館等
- 郵便局
- 金融機関
- 学校
- 警察署
- 消防署
- 病院
- バス停留所
- 車いす設置箇所
- 駐車場
- トイレ
- 多目的トイレ
- 国道
- 県道
- 有料道路
- 立ち寄り湯
- レンタサイクル

明和町

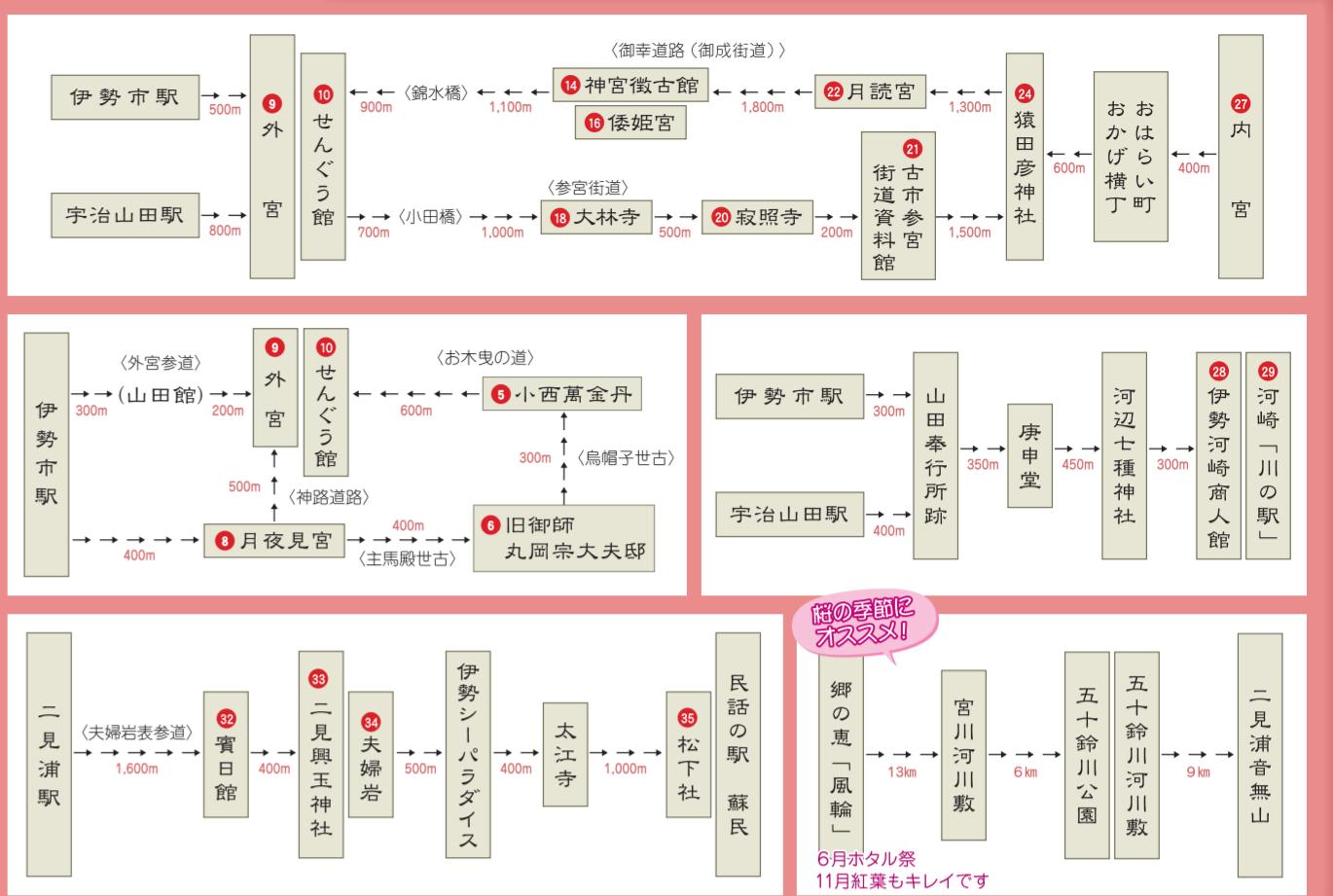
玉城町

鳥羽市

伊勢市

0 500m 1000m 1500m 2000m

オススメコース



伊勢の豆知識

- 伝統工芸**
- 伊勢春慶: 室町時代末から、日用雑貨として伊勢で多く作られていた漆器が伊勢春慶の始まりと言われている。弁柄などで着色し、柄柄を引き木目を生かす透明漆を塗り重ねて造られる。素朴な風合が見直され、伝統の技を受け継ぎ現代の新しい商品が造られている。
 - 伊勢根付: 朝熊黃楊(つけ)の材料を用いて、干支や七福神、花鳥風月など精緻な模様を彫り込んだ木の宝石。江戸時代、印籠や煙草入れに付いた。現在も携帯ストラップやキーホルダーに人気。
- 伝統行事**
- 御頭神事と獅子舞: 伊勢市および周辺地域の神社の神体となっている「御頭」を伴う行事。「御頭」とは獅子頭のこと、山田の産土八社で実施されてきた神社の境内で刀舞を行って、厄災神や疫病を祓いのける神事。多くは旧暦の1月11日、2月11日等。他近年は祝日、日曜日に祭事が行われるところもある。
 - 年中飾る「注連飾り」: 全国的には玄関先の「注連飾り」は松の内に過ぎれば外すが、伊勢では一年中、掛けておく。但し、その家に不幸があった時は外す習慣の地域もある。
- 食べ物**
- 伊勢うどん: 伊勢のファーストフードともいえる伊勢うどんは、太くてやわらかくふっくらとした麺と滲り醤油の黒いたれに特徴がある。江戸時代、ちょっと小腹がすいた参拝客に手早く提供するために、このようなうどんにしたと言われる。
 - 伊勢の餅菓子: 伊勢街道は別名・餅街道とも呼ばれる。江戸時代から残る餅屋がたくさんある。餅は腹持ちが良く、すぐにエネルギー源となることから、歩いてお伊勢参りに来ていた時代に、旅人をもてなす餅屋ができた。

